

令和6年度第6回理事会議事録

1. 日 時：令和6年9月19日（木）18:00-19:10
2. 出席者：奥沢悦子、吉田泰憲、木村正彦、逆井久美子、久保沢勇亮、佐藤舞、高松みどり、小山内誠、齋川牧子、齋藤賢、鳥谷部慎子、中島有里、金子なつき、佐々木義明、野中健一、石鳥純子、千葉満、齋藤浩治、中村忠善
3. 欠席者：須藤安史

定款第5章第32条及び諸規定により、議長に奥沢会長があたり、書記に齋藤賢理事が指名され、オンラインで審議が行われた。

【報告事項】

1. 学術部経過報告

吉田学術部長より以下の報告があった。

① 各種研修会

・青臨技関連（日臨技システム登録分）のみ

07/14 第37回 弘前市 市民の健康祭り 参加者：10名

08/31 令和6年度（第49回）医師：検査技師卒後教育研修 参加者：51名

09/04 令和6年度 第1回下北支部研修会 参加者：16名

09/14 令和6年度 青森県自治体病院・診療所協議会 臨床検査部会研修会
参加者：24名

09/18 令和6年度 三八支部 生物化学分析部門研修会
参加者：34名(Webでの確認分)

09/26 令和6年度 三八支部 臨床一般部門・生物化学分析部門研修会

09/28 令和6年度 WEB開催 輸血セミナー

10/01 令和6年度 三八支部 臨床検査総合部門研修会

10/05 令和6年度 青臨技 臨床生理部門研修会（第1回）

10/27 令和6年度 青臨技 臨床生理部門研修会（第2回）

12/07 令和6年度 青臨技 臨床一般部門研修会（第1回）

・北日本支部

10/12 令和6年度 臨床一般部門研修会（現地：北海道）

10/19 令和6年度 臨床生理部門研修会（現地：福島県）

10/26 令和6年度 生物化学分析部門研修会（現地：北海道、オンデマンド）

11/16 令和6年度 臨床微生物部門研修会（現地：福島県）

12/14～12/15 第12回 日臨技北日本支部医学検査学会 宮城県仙台市

- ② 令和6年度 青臨技精度管理調査について
各部門長へ今年度の開催要綱を確認中・・・締め切り日：9/20（金）
検討課題・・・遺伝子・染色他部門において行う場合の経費（試薬・備品等で50万円弱）
- ③ 青臨技会誌について
藪内先生（十和田市立中央病院）を含めて3題の投稿あり（査読中）
- ④ 北日本支部座長推薦依頼があり、各部門長へ相談し、選出する。6部門（数字は依頼担当分野）管理運営 1、微生物 4、臨床化学 2、血液 5、生理 11、輸血 4

2. 公益部経過報告

木村公益部長より以下の報告があった。

令和6年度高校生心電図検診の後期入学者スケジュールが決定した。

北斗高校通信制：10月5日（土）午前10時30分～

受診予定者数（男子10名、女子7名）

尾上総合高校通信制：後期入学者がいなかったため、心電図検診の実施は無し。

3. 渉外部経過報告

奥沢会長より県の災害マニュアルが完成し査読中との報告があった。

4. 事務局経過報告

逆井事務局長より以下の報告があった。

- ① 会員動向 会員数 640 今年度の新入会員 12名、再入会 2名、転入 3名、転出 7名、退会 2名、名誉会員 7名、永年会員 51名
- ② 賛助会員 現在 18社 バナー4社 9月末申込締切 例年 30件は超えるので、時期を見て再度のご案内を検討。
- ③ サイボウズ Office の価格が 11月より変更あり。1ユーザー500円から 600円へ値上げ。現在契約人数は 53名。
- ④ 地域ニューリーダー育成研修会（未受講者 3）の推薦の締切が 10月1日となっており、久保沢理事へ参加を打診し、了承が得られた。

◎事前Web

◎集合型研修：東京都 2025.1.18～1.19（1.17前泊あり）

*地臨技負担 30,000円、自己負担 2,000円（交流会費）

⑤ 精度管理試料の梱包日

11月2週目での指示があったので、場所は八戸赤十字病院で確保している。段ボールや梱包資材は昨年度と同様にこちらで準備する。

⑥ 75JAMT について

進捗状況：学会のロゴが決定した。これからポスターをいくつか起案していく。

9/23 に全国学会の会場視察に行くので何か確認したい事項がある方はサイボウズで連絡してください。

5. 奥沢会長より報告

① 災害関連について

9/24：県庁に行って災害協定に関する話し合いをする（日臨技では最優先事項）

9/28：内閣府の大規模災害訓練（DMAT 参加）に初めて日臨技として千葉県臨床検査技師会等が参加する。

② 青森県・北日本支部研修会・北日本学術集会について

積極的な参加をお願いする。必要に応じて奥沢より会員各位および施設責任者へのリマインドメールを送信する。

③ 八戸市立市民病院からの依頼（臨床検査委託業務総合評価落札に伴う学識経験者 2 名の選出）について

今年度は八戸赤十字病院の野中健一氏、青森労災病院の中村忠善氏に依頼し、快諾していただいた。

④ 日臨技へ相談するときは日臨技の事務局に直接連絡するのではなく、まずは北日本支部学術部門長の奥沢か北日本支部の早坂支部長に連絡・相談すること。

⑤ 技師連盟について

理事は積極的な加入をして頂きたい。

奥沢

7/15(月・祝)：臨地実習講習会ファシリテーター

7/27(土)：日臨技理事会（川崎）

8/24(土)：日臨技依頼 JIMTEF アドバンスコース ファシリテーター（東京）

8/30(土)、31(日)：第 62 回 大韓臨床病理士学術大会・国際カンファレンス（韓国）

9/3(火)：日臨技 在宅・救命救急 WG（web 会議）

9/7(土)：青臨技西北五支部夏季研修会（五所川原）シンポジスト

「対策急務！！今必要な災害の備えとは それぞれの視点から」

【議題】

1. 令和 6 年度都道府県技師会リーダー育成研修会の開催について

日臨技からの役員派遣有りで今年度も開催したいとの提案があった。

理事に了承を求めたところ、過半数の出席者が異議なく了承された。

2. 役員候補者選出委員について

齋藤浩治監事を推薦したいとの提案があった。

理事に了承を求めたところ、過半数の出席者が異議なく了承された。

【その他】

1. タスク・シフト/シェア講習会について

10/20に開催予定の講習会は定員（60名）に達した。

2. 令和6年度災害支援人材の育成計画に基づく研修会（JIMTEF）について

県立中央病院の小倉氏に決定して申し込みをした。

3. OSCEの選出について

前回は奥沢会長と吉田副会長が選出された。今回は血液・輸血担当の部門長に打診する。

4. 学術研修会の開催案内について

各部門で企画する学術研修会について、申請書、予算書と共に開催案内（案）も部門長が作成できないか協議された。

協議の結果、事務局で作成する現状を継続することとした。

上記の事項について理事に了承を求めたところ、出席者全員が異議なく了承された。

議長は以上をもって審議を終了したことを告げた。